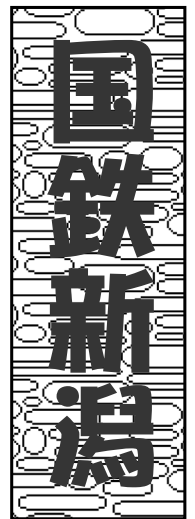




08春闘を職場から 地域から闘いを進めよう 第114回拡大地方委員会開く



NO. 629
発行
08・3月1日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者 守橋久仁雄
編集責任者 宣部 教



二月二十三日(土) 第百十四回
拡大地方委員会が地本会議室で十時
より開催され、春闘やJR不採用事
件など当面する闘いについて議論さ
れました。

加藤副委員長 開会あいさつ



加藤副委員長の開会あいさつは
『08春闘の質上げは可能である、
業種によって認めても良いだろうと
経団連は言っているが、労働者側に
とっては厳しい春闘だ。今までは民
間が主導だったが、これからは全体
が統一した取組みにしていく。
一〇四七名不採用事件の闘いについ
ては、これ以上延ばしてはいけない。
今年が最後の闘いにしていきたい』
とあいさつがありました。

議長に新潟支部 加藤委員を選出

議長に新潟支部の加藤委員を選出

し議事に入りました。
最初に、守橋委員長のあいさつが
あり、続いて、来賓あいさつはエリ
ア本部から山根執行委員が出席し職
場の実態・状況や春闘の闘い・JR
不採用事件など詳細にわたって報告
がありました。



運動方針の提起の後、質疑討論に
入り二時間ぐらいの限られた時間で
したが二十二名の委員から、職場の
問題や活動の報告がありました。そ
の中で直江津支部での拡大の報告は
盛り上がりました。

○貨物からのお願について春闘は
現場長への申し入れの実施を進める、
支部機関の動向を要請する。今年も
ハガキ・FAX行動を取り組むので
協力をお願いしたい。

みんなの意見

●直江津車掌区の竹内保さんが二十
二日付で国労加入した。国労は職場
で差別されるが、本人は決意し加入
となった。分会は意思統一し国労加
入を歓迎した。竹内さん(五十五才)
は、東労組の組合運営に対して不満
があった。今、絶好の機会だからど
んどんアプローチした方がよい。国
労加入にあたっての意思表示をした
いと言っている。
◎組織拡大行動はピラ入れ、地道な
行動が大切、継続は大きな力だ。全
体でやっていく取組みを進めていく。

守橋委員長 あいさつ



★春闘について 春闘要求は、2月7日要求を提
出し、3月14日回答指定日。3月14日は、春闘行
動を新潟支部と共催で取り組んでいく。4月20日
には、ダンプトラックパレードが実施される。
春闘行動では地域で集会やデモが開催される、
積極的に参加を。今、職場は安心して働ける職
場環境なのか、『安全・安定・仕事総点検』運
動の強化をしていく。

★1,047名不採用事件について 『四者四団体』
の総団結で11・30集会は成功した。新潟から50
名結集し大きな盛り上がりとなった。団結が強
化された。9・15鉄建公団判決に続き、1・
23全動労判決は不法行為を認定、慰謝料の支
払いを命じる判決が出された。判決後、ただち
に国交省へ要請行動を展開している。3月13日に
鉄道運輸機構訴訟判決が予定されている。3月16
日に二つの判決の報告集会を開催、多くの結集
をお願いする。引き続き、物販・集会などご協
力をお願いしたい。

★組織拡大について 直江津車掌区の竹内保さん
が2月22日付で国労加入された。心より歓迎と
ともに喜びたい。直江津支部に続く取組みを全
力を上げて取り組もう。

★平和とくらしを守る闘いに全力をあげ、総選
挙に勝利しよう。今年は総選挙が、いつあつても
不思議でない政治情勢にある。1,047名不採用
事件の解決を何としても成し遂げる上でも、平
和と民主主義、生活防衛の課題前進にむけて頑
張るよう組合員の奮起を要請する。





○職場はジンジャーの導入で事務の合理化が進んでいる。地区労会議からの要請で、地震以降、柏崎原発が運転停止になっている。許可申請の停止について署名の取り組みを要請する。四月から六月に実施する。柏崎で集会を開催し実態の報告をする。ステップ学生会館NSGは学生数が減少した関係で講師の首切り合理化を実施しようとしている。地区労会議が支援助言をしている。

●支部で、四十才代組合員の交流会を開催し八名が参加した。発言から



機関活動の姿が見えてこないと感じた。各支部、各分会の情報の発行は重要だ。これから支部機関紙を発行していく。JR不採用事件は風化されようとしている。そのため大衆行動を強化していこう。国労もミニミニ集会をし地域の仲間と共同行動を進めていく。中労委一括和解後について、職場安全総点検を進めていく。

●地域の仲間と春闘共闘を結成した。地域との闘い、共闘を進めることは重要だ。羽越線特急いなほの脱線から二年、設備について防護柵が設置されたが、会社側は風が吹くと列車をよく止める。安全・安定輸送を考えると、もっと改善すべきところがあるのではないか。

○職場の外注化についてウワサが流れている。国労にはなかなか情報が入ってこないが、具体的に職場はどうなっているのか。

○JR労組の動きはどんな状況か、今後の方向性についてどうなっているのか。

●職場は要員不足になっている。駅要員がいらない、車掌の数も少ない状況、どんな要員体制をとっているのか示すべきだ。新型MRが三台導入したが、まともに動いていない。次年度から増両する。現在、排雪作業が実施されなくても要員の確保はしているが、その社員の合理化をしていく。①新機関車の導入②雪は災害でないことを訴えていく③来年度の要員について、減らさないようにして欲しい。



◎排雪MRは故障し問題だ。只見線は倒木があり、チェーンソーを持っていく。

●冬期、雪が多いとポイントの不転が発生する。妙高駅は、ポイントは熱風式なので列車通過時に雪が落ちて転換しなくなる。指令は不転してもモデル盤からは、わからないらしい。指令員は駅でテコの手動扱い

(開放扱い)を指示してくるが、以前、モーターカー・MRなど排雪時ポイントの開放扱いを要請したが指令は認めなかった。



●新型MRが三台導入されたが、小出駅でウイングが雪圧で開かない、アイスカタラーが雪圧で上昇しなかった。新庄で新型MRが試運転されたが小雪で問題はなかったらしい。昇進・昇格試験について、和解以降だが、主任者試験十三回目の受験だったが合格しなかった。状況を聞きたい。

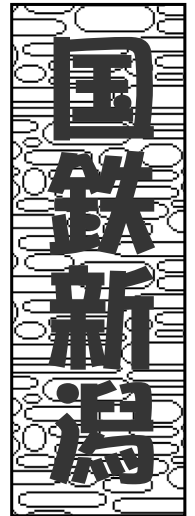
(拡大地方委員会記事は、国鉄新潟六二九号ナンバー2に続きます)



2008春闘行動に全組合員の結集を!

★地本と新潟支部の共催で3月14日春闘総決起集会を含む行動を計画しています。多くの組合員の結集をお願いします。





NO. 629②

発行

08・3月1日

国鉄労働組合

新潟地方本部

発行責任者

守橋久仁雄

編集責任者

教宣部



六二九号② 拡大地方委員会記事です。三ページになりました。よろしくお願ひします。

●ジンジャーの導入について超勤整理が従来どおりでは無くなり自己申告になった。全体で方法を考えて取り組んでいかなければならない。今年に入ってから運輸関係の事故が発生している、社員は動揺している。事故をどう防いでいくのか取り組ん

拡大地方委員会 質疑と討論

で、会社側へ申し入れ、組織的に要請していかなければならない。○ジンジャー導入は、勤務の管理に不安がある。誰の勤務でも自由に變更できるのではない。



●貨物会社の中長期計画について、二〇日に提案された。コストダウンにより統廃合が実施され六〇〇〇名体制へ。実際、現場では人が足りない状況だ。検修関係については、大宮車両所の移転問題がある。



●二月にトロリー線の切断事故が発生している。これは探傷車が発見したが、仕事が多忙だと、やらないうという体質になっている。要求化し改善していかなければならない。要員について、休日勤務希望申し込み制度、これをやらない制度にしていく。要員を確保していかなければならないから。時間外労働について、年休・超勤は労働者個人の責任・権利だ。ここから運動の再構築をおこなう。現場は、保存年休も流れる実態だ。スト基金取扱について具体的にどうなのか。



多くの委員から発言がありました。質疑・討論が始まって二時間半という限られた時間でしたが活発な議論質問などありました。運動方針が全体の拍手で承認され委員会宣言・特別決議をそれぞれ提案、全体の拍手で承認されました。加藤議長の退任あいさつは『組合員の年齢構成が高齢になっている。活気ある雰囲気を出せるよう拡大に

向けて、形あるものにしていきたい』とありました。加藤副委員長の閉会のあいさつの後、守橋委員長の力強い団結頑張ろうで閉会しました。

組合員のみなさんご苦勞様でした。



2008 0222 14245

NRU 国労新潟

NO. 627
発行 08. 2月22日
新潟地方本部
発行責任者
守橋久仁雄
編集責任者
教宣部

組織部速報!

職場の活動に自信を持ち、引続き、組織拡大に全力をあげよう!

直江津支部

直江津運輸区分会

竹内 保さん
車掌さんです 55才

国労加入



書記長集約

関川書記長



★書記長集約

22名の発言があった。

① J R 不採用事件について

『四者四団体』の総団結の力で解決に向けて政治の場・大衆行動など中心に取り組みを進める。全動労判決は政治解決の道筋に入っていく、3月の判決なども含めて横並びであって欲しいと考える。

中央行動について、新潟は指示されていないが行動はやっていく。確かなものにするため新潟においても3・16の判決報告集会は、建交労・国労との共催として開催する。地本は全力で取り組んでいく。

② 労働条件、安全・安定輸送について

冬期の見直しやジンジャーなどについて安全総点検を進めていく。昨年12月25日新潟駅頭で宣伝行動を実施したが、4月25日、安全行動日についても新潟駅頭での宣伝行動で訴えていく。職場の問題点・要求について3月に団体交渉を行う。

③ 08春闘は、格差是正・貧困根絶・賃上げが要求のテーマになっている。国労は1万円の要求を掲げ、3月12日貨物本社前行動や新潟地本では、新潟支部と共催で、3月14日春闘行動を実施する。08春闘は安全問題やJ R 不採用事件も一緒に取り組んでいく。

④ 組織拡大について

直江津支部で1名の拡大があった。これをバネに前に出て全体で拡大行動を展開していく。ILO勧告の履行を2月から3月に進めていく。現場で国労のアクションをどう作るかが重要だ。60才以上の、国労継続加入と合わせて総合共済、加入継続も訴える。貨物の再雇用制度については具体的になっていない。解明を求めていく。

